

海外進出ステップアッププログラム「セミナーA実施レポート」



8月7日に第1回目となるセミナー「今、海外のアニメーション市場はどうなっているのか」を開催しました。海外のアニメーション市場や、海外で受容される企画の考え方、実際の展開方法についての具体的な事例を交えた講義は、海外展開の初心者にとって有意義な内容が満載でした。

セミナーA「今、海外のアニメーション市場はどうなっているのか」講演内容ご紹介

アニメーションジャーナリスト 数土直志氏 「国際フィルムマーケットの仕組みとビジネスの見つけ方」

- 主要なアニメーションフィルムマーケット・国際見本市の特徴の違いやビジネスマッチング活用方法について現地の雰囲気や参加のメリットを交えて解説いただきました。
- 海外におけるアニメーションの存在感・評価の高まりとともに、配信事業の拡大等、世界のアニメーションビジネスも大きな変化の渦中にあるということ、またアニメーションを海外に売り込む際の展開方法についてのアドバイス等、海外進出を目指す人に有用な情報が総合的にまとめられた内容でした。



文筆家／翻訳家 堺三保氏 「海外展開のための企画の煮詰め方」

- ご自身のアメリカでのプレゼン・ピッチ経験をもとに、主人公重視の作劇法や明確な三幕構造の展開といった海外向けの効果的な企画の組み方、日本の作品を海外に展開するにあたって求められる要素や足りないことについて解説をいただきました。
- また、日本とアメリカのプレゼンの違いを軸に、アメリカ式ピッチの心得、ピッチの練習法についても具体的なアドバイスをいただき、海外での売り込みを習得する上で非常に有意義な内容でした。



株式会社ピコナ代表取締役 吉田健氏 「MIFA出展から国際共同製作に至るまでにわかったこと」

- 2016年にMIFAで初めて国際見本市に参加してから国際共同製作に至るまでの実体験をもとに、得られたスキルや、海外との交渉や契約における留意点などを具体的にお話いただきました。
- バイブルの作成については、ご自身の作品を例にタグラインの示し方や効果的なキャラクターの見せ方など、具体的なポイントをご教授いただきました。また、共同製作を行うにあたっての海外の補助金の活用やチーム編成の重要性等など、経験者の目線ならではの貴重なヒントが盛り込まれていました。



参加者の感想例のご紹介(一部抜粋)



フィルムマーケットについて広く概略がわかりました。各見本市の傾向やニーズ、特徴が簡潔にまとめられていてわかりやすかったです。



アニメーションの海外ビジネスの基礎的なことを復習できました。また世界のアニメーションのトレンドもわかりました。



ご自身のピッチ経験や審査経験に基づく話で現場の肌感やニーズ、何が求められていて何をするとダメなのかよくわかり、非常にためになりました。



海外ではシナリオが重視されるので、物語作りの作法はとても役に立ちました。



今後のバイブルの制作の方向性等を実例を交えて知ることができました。



実際に経験された知見を惜しまずに教えて頂きためになりました。このような知識はネットなどでも得られないものなので参加したかいはありました。

セミナーC～E
参加受付中!

9月以降も、第一線で活躍する講師陣をお招きして、セミナーを予定しております。全て無料で、何度でも受講可能ですので、是非奮ってご参加ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

セミナーC

海外展開に必要なツールを準備しよう

(バイブル作成演習)

9月27日(金)

19:00-21:30

中野サンプラザ7階 研修室13

申込期限

9月25日(水)

セミナーD

海外とのアニメーション作品における交渉のポイント

10月1日(火)

19:00-21:00

中野サンプラザ8階 研修室1

申込期限

9月29日(日)

セミナーE

海外との交渉に向けた法務の重要性

(海外交渉演習)

10月25日(金)

18:30-21:30

中野サンプラザ7階 研修室13

申込期限

10月23日(水)

◆各セミナーの講演内容・講師紹介・お申し込みは、Webサイトから

<https://anime-tokyo.com/program/>

